

株主の皆様へ



代表取締役社長 みうら さとし 三浦 惺

株主の皆様におかれましては、当社の事業運営 に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここ に「NTTis・・・2010冬号」をお届けするにあたり、 謹んでご挨拶申し上げます。

2011年3月期上半期は、2008年5月に策定した中期経営戦略「サービス創造グループを目指して」に基づき、ブロードバンド・ユビキタスサービスの拡大に引き続き取り組みました。

固定通信分野では、引き続き「フレッツ光」の販

売強化・拡大に努めました。増加する携帯ゲーム機やタブレット型端末などへの対応として、「フレッツ光」をご利用のお客様を対象にモバイルWi-Fiルータ*1「光ポータブル」のレンタル提供を開始するなど、フレッツによる無線LANの利用促進を図りました。また、サポートサービスの面では、「フレッツ光」のみならず、接続するIT機器も含めた企業向けの訪問サポート・リモートサポートを充実させるなど、サービス強化に努めました。

移動通信分野では、スマートフォン「Xperia™」をはじめ、お客様の様々なご要望にお応えする端末ラインナップを充実させました。さらにスマートフォン向けのサービスとして、アプリケーションやコンテンツを分かりやすく紹介する「ドコモマーケット」や、「iモード」と同じメールアドレスを使ったメールサービスなどを利用できる「spモード」を開始し、スマートフォン市場の裾野拡大に取り組みました。また、データ通信利用の拡大に向け、モバイルWi-Fiルータの提供や定額データプランの割引キャンペーンなどの取り組みを進めました。

ソリューション分野については、お客様システムの構築・提供に加え、「BizXaaS」や「BizCITY」を中心としたクラウドサービスのラインナップの充実をはじめ、お客様の業種・業態に対応した付加価値の高いソリューションの提供に努めました。

上位レイヤサービスの取り組みについては、映像サービスやeラーニングなどのサービス・コンテンツを充実させました。「ひかりTV」では3D対応コンテンツの提供や、IPTVならではの双方向サービスとして、画面上からリモコンの操作により商品の

注文が行える「ひかりTVショッピング」を開始しました。eラーニングに関しては、オンラインとリアルの両方の良さを兼ね備え、Web上の3D仮想空間で学習ができる「バーチャル英会話教室」を開始しました。

グローバル事業においては、新たな海外データセンタの建設に加え、サービスラインナップの充実や顧客・ノウハウ獲得を目的とした海外企業との資本提携を実施するとともに、日系企業向けの営業強化を図るため海外営業拠点の設立を行うなどサービス基盤を拡充しました。さらに、海外子会社や現地企業との提携を通じた携帯向けコンテンツ配信の事業拡大を進めました。

今後も中期経営戦略に基づく取り組みを継続・ 強化してまいります。

中小マンションの光化の推進や、IRU*2の活用により「フレッツ光」の提供エリアを拡大するとともに、今月提供を開始するLTE*3サービス「Xi(クロッシィ)」の展開など、世界最先端のブロードバンド・ユビキタスサービス基盤の拡充を着実に進め、この基盤を活用したサービスの創造を推進してまいります。

また、グローバル事業については、法人向けソリューション事業とコンシューマ向けモバイル事業を2本柱に積極的に事業を展開してまいります。10月に公開買付により子会社化したDimension Dataをはじめ、海外子会社の拡大を着実に進めた結果、お客様拠点のシステムからアプリケーションまでをワンストップで提供できる体制が整ってきて

おります。今後、グループ各社の強みを融合し、トータルICTサービスの提供に取り組んでまいります。

最後に、ICT利活用について、電子政府、教育、 医療などの分野で従来から全国の自治体などにお ける具体化に参画し、サービスの充実に貢献してま いりましたが、今後も積極的にICT利活用の推進に 取り組んでまいります。

株主の皆様の配当金につきましては、2011年3 月期の年間配当金を、1株当たり120円と予定して おり、中間配当金としては、1株当たり60円といた しました。また、自己株式の消却に関しましては、本 年5月に発表した自己株式消却の方針に基づき、 11月15日に約1億2,500万株の消却を実施して おります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解 とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2010年12月

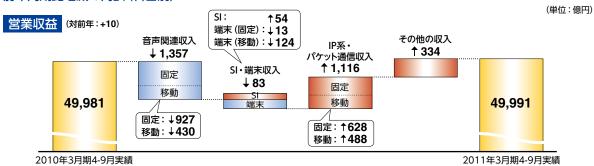
- *1 無線LAN機器間の相互接続性の認証である「Wi-Fi」に対応した端末機器を、「フレッツ光」や携帯のFOMAネットワークなどに接続させる機器。(詳細はP.8~12を参照)
- *2 Indefeasible Right of Userの略。一方的に解約できない 長期安定的な使用権のこと。ここでは、ブロードバンド未敷 設地域で自治体が構築したブロードバンドアクセス設備を IRUにより借り受け、サービスを提供する方式を指している。
- *3 Long Term Evolutionの略。移動通信における次世代規格。高速・大容量、電波利用効率の高さ、低遅延などを特長とし、光ファイバ並みの高速通信を実現する。

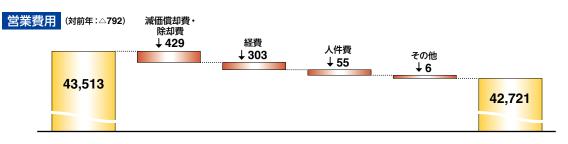
第2四半期(累計)の決算概要

●営業収益は前年同期と比べ10億円増収の4兆9,991億円

- ・「フレッツ光」の拡販などによるIP関連収入の増加に加え、上位レイヤ子会社を中心にその他の営業収入が増加
- ・携帯電話のバリュープランを選択されるお客様の伸びが緩やかになってきたことや固定電話契約数の減が小さくなったことにより、音声関連収入の減少幅が縮小
- ●営業費用は前年同期と比べ792億円 (1.8%) 減少の4兆2,721億円 年金数理差異の影響に伴う人件費の減少やグループ全体で更なるコスト削減に努めたことなどにより経費 が減少
- ●営業利益は前年同期と比べ802億円 (12.4%) 増加の7,270億円

前年同期比増減の内訳(科目別)





営業利益 (対前年:+802)

連結および主要な会社別損益状況

NTT連結とは、NTTグループ連結子会社551社、持分法適用会社90社の連結決算を表しています。ここでは、主な5社として、NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズ、NTTデータ、NTTドコモを掲載しております。

(単位:億円)

		(羊瓜・塚)				
区分	NTT連結 ※1 ② NTT	NTT東日本 ※1	NTT西日本 ※1	NTTコミュニケーションズ ※1	NTTデータ ※1	NTTK⊐€ *1
営業収益(対前年同期増減額)(対前年同期増減率)	49,991	9,517	8,680	5,090	5,337	21,382
	(10)	(53)	(△81)	(△235)	(9)	(△77)
	(0.0%)	(0.6%)	(△0.9%)	(△4.4%)	(0.2%)	(△0.4%)
営業費用	42,721	9,056	8,335	4,673	5,083	16,067
(対前年同期増減額)	(△792)	(△85)	(\(\triangle 249\)	(△123)	(89)	(△539)
(対前年同期増減率)	(△1.8%)	(△0.9%)	(\(\triangle 2.9\%)	(△2.6%)	(1.8%)	(△3.2%)
営業利益	7,270	461	344	416	253	5,315
(対前年同期増減額)	(802)	(138)	(167)	(△112)	(△80)	(462)
(対前年同期増減率)	(12.4%)	(43.0%)	(94.8%)	(△21.2%)	(△24.1%)	(9.5%)
税引前利益(対前年同期增減額)(対前年同期増減率)	7,103	*2 568	*2 447	**2 506	*2 230	5,270
	(667)	(125)	(200)	(△112)	(△73)	(471)
	(10.4%)	(28.4%)	(80.9%)	(△18.2%)	(△24.1%)	(9.8%)
四半期純利益 (対前年同期増減額) (対前年同期増減率)	**3 3,152 (330) (11.7%)	363 (23) (6.9%)	(137) (68.6%)	263 (△101) (△27.9%)	121 (△31) (△20.6%)	*4 3,097 (250) (8.8%)

^{※1} 当社およびNTTドコモは米国基準 (連結)、NTT東日本、NTT西日本およびNTTコミュニケーションズは国内基準 (単独)、NTTデータは国内 基準 (連結) に準拠して作成しております。

3

^{※2} NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズおよびNTTデータの税引前利益欄には、経常利益を記載しております。

^{※3} NTT連結の四半期純利益は、当社に帰属する四半期純利益(非支配持分帰属分控除後)を記載しております。

^{※4} NTTドコモの四半期純利益は、NTTドコモに帰属する四半期純利益(非支配持分帰属分控除後)を記載しております。

○営業収益は当初予想と比べ200億円減収の10兆1,400億円(前年比0.4%減)

営業収益については、直近の状況を踏まえ地域通信事業における増収を見込むものの、データ通信事業における減収や移動通信事業の端末機器販売における減収を見込むことにより、当初予想を200億円下回る10兆1,400億円を見込んでおります。

○営業利益は当初予想と比べ150億円増益の1兆1,800億円(前年比5.6%増)

営業利益については、データ通信事業における減益を見込むものの、地域通信事業を中心としたグループ全体の増益努力により、当初予想を150億円上回る1兆1,800億円を見込んでおります。

なお、当社に帰属する当期純利益については、海外子会社の株式取得に伴う為替差損を織り込むことなどにより、当初予想からの変更はありません。

(単位:億円)

/— E. Perl					
	2011年3月期 通期業績予想 (当 初)	2011年3月期 通期業績予想 (見直し後)	対当初予想 増減額	対前年増減額	
営業収益	101,600	101,400	△200	△414	
営業費用	89,950	89,600	△350	△1,037	
営業利益	11,650	11,800	150	623	
※ 当期純利益	5,000	5,000	0	77	

^{※ 2011}年3月期の当期純利益は、当社に帰属する当期純利益(非支配持分帰属分控除後)を記載しております。

連結および主要な会社別業績予想

(単位:億円)

区分	NTT連結 *1 ② NTT	NTT東日本 ※1	NTT西日本 ※1	NTTコミュニケーションズ※1	NTTデータ ※1	NTTFJE *1
営業収益	101,400	19,450	17,530	10,350	11,600	42,090
(対前年増減額)	(△414)	(163)	(△278)	(△442)	(170)	(△754)
(対前年増減率)	(△0.4%)	(0.8%)	(△1.6%)	(△4.1%)	(1.5%)	(△1.8%)
(対当初業績予想)	(△200)	(250)	(120)	(0)	(△400)	(△130)
営業費用	89,600	18,800	17,160	9,550	10,850	33,690
(対前年増減額)	(△1,037)	(△10)	(△463)	(\(\triangle 267\)	(237)	(△812)
(対前年増減率)	(△1.1%)	(△0.1%)	(△2.6%)	(\(\triangle 2.7\)	(2.2%)	(△2.4%)
(対当初業績予想)	(△350)	(150)	(0)	(0)	(△250)	(△130)
営業利益	11,800	650	370	800	750	8,400
(対前年増減額)	(623)	(173)	(185)	(△175)	(△66)	(58)
(対前年増減率)	(5.6%)	(36.5%)	(100.3%)	(△18.0%)	(△8.2%)	(0.7%)
(対当初業績予想)	(150)	(100)	(120)	(0)	(△150)	(0)
税引前利益	11,500	*2 850	*2 490	*2 900	*2 700	8,380
(対前年増減額)	(299)	(132)	(186)	(△185)	(△57)	(18)
(対前年増減率)	(2.7%)	(18.5%)	(61.5%)	(△17.1%)	(△7.6%)	(0.2%)
(対当初業績予想)	(△50)	(100)	(120)	(0)	(△170)	(△50)
当期純利益	*3 5,000	510	380	490	365	*4 4,970
(対前年増減額)	(77)	(4)	(131)	(△116)	(8)	(22)
(対前年増減率)	(1.6%)	(0.9%)	(53.0%)	(△19.3%)	(2.3%)	(0.4%)
(対当初業績予想)	(0)	(60)	(90)	(△30)	(△105)	(0)

^{※1} 当社およびNTTドコモは米国基準 (連結)、NTT東日本、NTT西日本およびNTTコミュニケーションズは国内基準 (単独)、NTTデータは国内 基準 (連結) に準拠して作成しております。

本誌に記載されている予想数値および将来の見通しは、不確定性・不確実性を含んでおり、実際の業績などにつきましては、今後の経済や情報通信業界内外の動向、新たな技術・サービスや料金水準などにより変動することがあります。従って、当社として、その確実性を保証するものではありません。

^{※2} NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズおよびNTTデータの税引前利益欄には、経常利益を記載しております。

^{※3} NTT連結の当期純利益は、当社に帰属する当期純利益(非支配持分帰属分控除後)を記載しております。

^{※4} NTTドコモの当期純利益は、NTTドコモに帰属する当期純利益(非支配持分帰属分控除後)を記載しております。

NTTグループの動き(第2四半期)

NTTグループの主なニュースをご紹介します。

- ○地域医療連携ネットワークを活用した、慢性 疾病プログラムの運用を開始~クラウドサー ビス基盤「医療情報連携プラットフォーム」の 稼働に向けて~(NTTデータ)
- ○NTTがDimension Dataの株式公開買い付けを開始~ICTセクターにおける新しい強力なグループを形成へ~(NTT)
- ○光ブロードバンドサービス「フレッツ光」の契約数が600万を突破(NTT西日本)
- ○住まいにおける"光"の利用シーンを訴求した ショールーム 「光HOUSE (ひかりハウス)」が 新宿にオープン (NTT東日本)▶ 13ページ
- 「ドコモ スマートフォンラウンジ」を開設~最新の機種やアプリを体感できる、スマートフォンに特化したショールームを丸の内にオープン~(NTTドコモ)▶ 14ページ
- ○スマートフォン向けISP [spモード] の提供を 開始 (NTTドコモ)
- ○「OCNプレミアサポート」の提供開始~リモートサポートからセキュリティチェックまでワンストップで対応~(NTTコミュニケーションズ)
- ○IC運転免許証を活用した本人確認サービス 「BizPICO[™]」の提供を開始〜IC運転免許証 の改ざん確認・証跡情報保管機能をクラウド サービスとして提供〜(NTTデータ)



- ○アジアにおけるソリューション事業の拡充について~新データセンタの建設・中核データセンタ間接続ネットワークの提供開始を発表~(NTTコミュニケーションズ)
- ○LTEのサービスブランドを「Xi(クロッシィ)」に 決定、新たな企業ビジョン「スマートイノベー ションへの挑戦-HEART-」を策定 (NTTドコモ)



- ○光ブロードバンドサービス「フレッツ光」の契約数が800万を突破(NTT東日本)
- ○NTTグループ8社*における「エコICTマーク」 を取得 (NTTグループ8社)
- ○後払い電子マネー [iD] の会員数が全国で 1,500万を突破 (NTTドコモ)



- ●第8回「NTT西日本コミュニケーション大賞」の作品募集開始~聞かせて、電話とブロードバンドと、あなたのこと。思いがつながるちょっといい話~(NTT西日本)
- ○eラーニングの可能性をひろげる次世代映像 ハンドリング技術の実証実験を開始〜eラーニングサイト「N-Academy」と「映像ハンドリング技術」のコラボレーション〜 (NTTナレッジ・スクウェア/NTT)

NTTの「サービス創造」への取り組み ~Wi-Fi編~

NTTグループの中期経営戦略に掲げている「サービス創造」に関して、その具体的な取り組みの一例をご紹介します。



*1 ネットワーク上を流れるデータを他のネットワークに中継する機器のこと。建物内のLAN (パソコンなど) とインターネットを接続させる。 *2 無線LAN機器間の相互接続性を認証されたことを示すブランド名。

[※] 日本電信電話株式会社、東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、株式会社NTTファシリティーズ、エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社

NTTの「サービス創造」への取り組み ~Wi-Fi編~

最近はゲーム機や音楽プレーヤーなど 🧖 Wi-Fi対応の機器が増えたよね。



(例えばWi-Fi対応のゲーム機だったら)



Wi-Fi経由でインターネットに接 続すれば、データを取得できる し、遠くにいる人とも遊ぶこと ができる。家のどこにいたって つながるんだ。

Wi-Fi対応機器を外に持ち出しても 通信できるって知ってた?



駅やカフェなど人が集まるところに設置されている 「公衆無線LAN」を使えばインターネットに接続できる。



さらに、このモバイル Wi-Fiルータがあれば もっと便利になるんだ。 これは、自分のいる場 所に合わせて、つながる ネットワークを自動的に 切り替えてくれるんだ。



具体的には・・・





●各々の利用契約が必要





※Wi-Fi関連サービスのご説明については、P.11~12をご覧ください。

NTTの「サービス創造」への取り組み ~Wi-Fi編~



Wi-Fiによる「いつでも・どこでも」利用できるサービスの推進

近年、インターネット利用端末として、パソコンだけではなく、「Wi-Fi(ワイファイ)」対応の携帯ゲーム機やスマー トフォン、タブレット型端末などに注目が集まっています。NTTグループでは、このWi-Fi対応端末を、ご自宅でも 外出先でも高品質なネットワークを通じて快適に利用できるサービス環境を整えています。今後も引き続き、お客 様が「いつでも・どこでも」利用できるサービスの推進に取り組んでまいります。

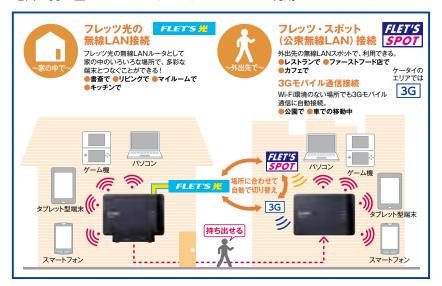
東日本電信電話株式会社





モバイルWi-Fiルータ「光ポータブル」をレンタルにて提供

NTT東日本はインターネット接続サービス「フレッツ光*1」をご契約のお客様に対してモバイルWi-Fiルータ「光 ポータブル」(情報機器) をレンタルにて提供しています。 「光ポータブル」 と公衆無線LANサービスである 「フ レッツ・スポット*2| や携帯電話事業者が提供する3Gモバイルデータ通信*3を組み合わせれば、宅内だけでなく 宅外に持ち出してもブロードバンドサービスをご利用いただけます。



詳細については ◇お電話でのお問い合わせ 0120-116116 ◇NTT東日本ホームページ <光ポータブル> http://flets.com/hikariportable/ index.html <フレッツ・スポット>

http://flets.com/first/index.html

http://flets.com/spot/

<フレッツ光>

提供条件・利用料金等の

- *1 「フレッツ光」とは 「フレッツ 光ネクスト」 と 「Bフレッツ」 (インターネット接続サービス) の総称です。
- *2 フレッツの公衆無線LANサービスです。ご利用には別途ご契約が必要となります。
- *3 3Gモバイルデータ通信サービスのご利用には携帯電話事業者との契約が別途必要になります。
- ※ 各端末との無線LAN通信および屋外無線LANサービス (フレッツ・スポット含む)、3Gモバイルデータ通信サービスのご利用には、あらかじめ 「光ポータブ ル」との接続を設定いただく必要があります。

株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ



モバイルWi-Fiルータとアクセスポイントモード対応携帯の提供

NTTドコモでは、Wi-Fi対応機器をNTTドコモの3Gネットワーク(FOMA)で利用することを可能にしました。 無線LANのアクセスポイント*1がない場所でも、FOMAサービスエリアであれば、モバイルWi-Fiルータやアク セスポイントモード対応携帯を使い、NTTドコモの高品質なネットワークを経由してインターネットに接続するこ とができます。

Wi-Fi対応機器から発生するトラフィック (通信量) を取り込み、パケット通信収入の向上につなげてまいります。





- *1 無線通信に対応した様々な機器をインターネットなどの他のネットワークに接続させたり、そうした機器同士を相互に接続するための装置・接続 点のこと。
- ※ 上記の機器は、NTTドコモの3Gネットワーク以外にも公衆無線LANのアクセスポイント(通信会社が提供している宅外無線LAN接続サービス)やご家庭 のブロードバンド回線への接続も可能です。ご利用には別途、通信事業者との契約や機器の設置などが必要となる場合があります。

11 12

主要子会社のトピックス

「住まいの光化 |を体験・実感できる

光HOUSE

NTT東日本 (^O)



NTT東日本の新しいショールーム『光HOUSE(ひかりハウス)』が、2010年8月26日に新宿に誕生しました。 便利で楽しい、最新の住まいを体験・実感できる『光HOUSE』をご紹介します。

「住まいの光化」をご提案

住まいづくりのポイントといえば、敷地や間取り、交通の便など が挙げられますが、NTT東日本は、さらに夢ふくらむ理想の住ま いとして「光化」という新しい概念を提案します。光化は、テレビ やインターネットはもちろん、外出先でも光のネットワークとつ ながる、便利で快適、安心・安全な住まいづくりを実現するもの。 光HOUSEは、「住まいの光化」を体験できる様々なコーナーを 設定し、光を使った最新の住まいを「見て、触って」体験・実感で きるショールームです。



#HOUSE

便利で快適、安心・安全な暮らしを「体験」できる光HOUSE

「光とテレビがつながる」シーンでは、地上デジタル放送を光ファイバで受信して、手軽に専門チャ ンネルの視聴や大画面テレビでのインターネット利用を実感できます。

快適

「光+無線LAN」では、自由で快適なネットワーク環境を体験できます。リビングや寝室など住まい の様々な空間で、思いっきりインターネットやゲームが楽しめます。

安心・携帯電話などから留守宅の照明やエアコンスイッチのオン・オフ、侵入者に対する警報を確認でき 安全! るなど、「住まいの安心・安全を見守る」様々な機能をご提案します。

光HOUSEでは無料のコンサルティングを実施し、お客様の「住まいの光化」に必要な対策をまるごとご提案します。





- 東京都新宿区西新宿1丁目22-14 NTT西新宿ビル1F (新宿駅西口・南口より徒歩5分)

平日11:00~18:30 / 土・日・休日10:00~17:30 (水曜日(休日の場合は開館)・年末年始を除く)

お問い合わせ先:

0800-800-6304

スマートフォンのすべてをリアルに体験できる

ドコモ スマートフォンラウンジ



多機能な携帯電話「スマートフォン」を気軽に体験でき、専門スタッフが使い方をコンサルティングする 『ドコモ スマートフォンラウンジ』が、2010年8月4日東京・丸の内にオープンしました。

「スマートフォン」の購入前と購入後をサポート

Xperia™の登場でスマートフォンが注目される中、NTTドコモ の携帯電話に慣れたお客様からは 「使い方がわからない」といっ た声も聞かれます。ドコモスマートフォンラウンジでは、常駐の 専門スタッフが購入後のお客様をしっかりサポートします。また 最新機種や未発売モデルをリアルに体験できるため、購入前に ラウンジでじっくりと実機をお試しいただくことができます。ラウ ンジはショールーム兼サポートに特化することで、お客様満足度 の高いサービスを実現しています。



見て、触れて、体感できるスマートフォンラウンジ

知って

イベントやセミナーを通じてスマートフォンを最大活用するためのアイデアやドコモマーケット (www.dcm-gate.com)で提供されるアプリのご紹介など、スマートフォンの魅力をお伝えします。

触って

最新のドコモ スマートフォンの充実したラインナップや多彩なコンテンツを実際に体験することが できます。様々なアクセサリーの展示コーナーも用意しています。

. 中に!

生活の お客様の使い方などを専門スタッフがコンサルティングします。最適なスマートフォンの操作・設 定方法をわかりやすくご案内します。

ラウンジにはスマートフォンの専門スタッフが10~20名常駐し、お客様一人ひとりに合った使い方をご提案します。



- 東京都千代田区 有楽町1丁目12-1 新有楽町ビル1F
- | 営業時間: 11:00~20:00 (無休)
- ■お問い合わせ先:

0120-525-660

表紙の絵には「聖夜」の 「聖」という文字が隠れて います。 メリークリスマス!





株式インフォメーション

◎住所・氏名など届出事項の変更、配当金振込先の指定について

【証券会社の口座に当社株式が記録されている株主様】

お取引先の証券会社へお問い合わせください。

【特別口座に当社株式が記録されている株主様】

当社特別口座管理機関の中央三井信託銀行へお問い合わせください。

○住所・氏名の表記について

住所および氏名などの文字のうち、証券保管振替機構が指定していない漢字などが含まれている場合には、その全部または一部を証券保管振替機構が指定した文字に置き換えさせていただくことが ございますのでご了承ください。

◎未払配当金の支払について

まだ受け取られていない配当金がある場合は、お早めに中央三井信託銀行にお問い合わせください。

株主名簿管理人・特別口座管理機関へのお問い合わせは

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

NTT株主様専用電話: 000120-58-4400

代表電話: 00120-78-2031

株主・投資家の皆様向けホームページ http://www.ntt.co.jp/ir/

NTT東日本・西日本

「電話サービス」に関するお申し込み・お問い合わせは

(局番なし) **116** (N

16 (NTT東日本:午前9時~午後9時 NTT西日本:午前9時~午後5時 年中無休 ※年末年始を除く

「ブロードバンドサービス」に関するお申し込み・お問い合わせは

0120-116116

(午前9時~午後9時 年中無休 ※年末年始を除く)

NTTコミュニケーションズ

電話・インターネットのサービスに関する お申し込み・お問い合わせは

0120-506506

(午前9時~午後9時 年中無休 ※年末年始を除く)

NTTドコモ

総合お問い合わせ先/各種ご注文受付 〈ドコモ インフォメーションセンター〉

ドコモの携帯電話からの場合

(局番なし) 1 5 1 (無料)

*一般電話などからはご利用になれません。 一般電話などからの場合

0120-800-000(午前9時~午後8時 年中無休) ※携帯電話、PHSからもご利用になれます。

日本電信電話株式会社



